

【相談】



管用平行おねじの「G」と「PF」は、同じですか？ 違うのですか？
また、使用する管用ダイスは、何をえば良いですか？
管用平行ソリッドダイス「D PF」で加工しても良いですか？

【回答】

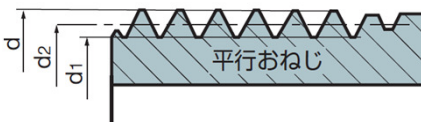
管用平行おねじ「G」と「PF」は、実質的には違いがありません。
ねじの呼びが「PF」から「G」に変更された と思って良いですよ。
また、当社の管用平行ねじ用ソリッドダイス「D PF」で
「PFおねじ」と「G おねじ」両方とも加工ができますよ。



【説明】



「PF」は、管用平行おねじの旧JIS規格の呼び記号になります。現行JIS規格では「G」の呼び記号になります。
参考に、おねじ「PF1/2-14」と「G1/2-14」の規格寸法を下表に記載しますが、どちらも変わらない同じ値になっていますね。



おねじ模式図

おねじ規格	旧JIS PF1/2-14(A級)			現JIS G 1/2-14(A級)	
	基準径	許容差		基準径	許容差
d 外径	20.955	0 -0.284	➡	20.955	0 -0.284
d2有効径	19.793	0 -0.142		19.793	0 -0.142
d1谷の径	18.631	0 ~		18.631	0 ~
単位(mm)					
おねじ規格	旧JIS PF1/2-14(B級)			現JIS G 1/2-14(B級)	
	基準径	許容差		基準径	許容差
d 外径	20.955	0 -0.284	➡	20.955	0 -0.284
d2有効径	19.793	0 -0.284		19.793	0 -0.284
d1谷の径	18.631	0 ~		18.631	0 ~



YAMAWA の管用平行ねじ用ソリッドダイス(D PF)は、呼び記号を「PF」で表示していますが、おねじ「PF加工用」、おねじ「G加工用」として共用できますよ。



【ワンポイントアドバイス】



管用平行おねじ「PF」や「G」は、管用平行めねじ「PF」や「G」とのみ組み合わせられて使用されます。
管用テーパめねじの「PT」や「Rc」 または、管用テーパねじ用 平行めねじの「PS」や「Rp」と組み合わせることはできません。
ねじの使用目的が異なると同時に規格が異なるため、適切な「はめあい(組み付け)」ができないからです。管用ねじは、なかなか「ややこしい」ですね～。